200/300シリーズマネージドスイッチでの TFTPによるファームウェアアップグレード

目的

ファームウェアは、スイッチの動作と機能を制御するプログラムです。アップグレードされ たファームウェアは定期的に利用可能になり、セキュリティの強化、新機能、バグ修正、ま たはパフォーマンスアップグレードを提供します。トリビアルファイル転送プロトコル (TFTP)サーバは、LAN上のデバイス間で設定ファイルとブートファイルを自動的に転送す るために使用されるサーバです。

この記事では、200および300シリーズマネージドスイッチのファームウェアをTFTPサーバ からアップグレードする方法について説明しています。

適用可能なデバイス

• SF/SG 200およびSF/SG 300シリーズマネージドスイッチ

ソフトウェアダウンロードURL

- ・ <u>200 シリーズ マネージド スイッチ</u>
- <u>300 シリーズ マネージド スイッチ</u>

ファームウェア/言語のアップグレード/バックアップ

ステップ1:Web設定ユーティリティにログインし、Administration > File Management > Upgrade/Backup Firmware/Languageの順に選択します。Upgrade/Backup Firmware/Languageページが開きます。

Transfer Method:	 via TFTP via HTTP/HTTPS
Save Action:	 Upgrade Backup
File Type:	 Firmware Image Boot Code Language File
TFTP Server Definition:	💿 By IP address 🔘 By name
IP Version:	Version 6 Version 4
IPv6 Address Type:	🔘 Link Local 🔘 Global
Link Local Interface:	None 👻
TFTP Server IP Address/Name:	10.10.10.10
Source File Name:	filename.example (16/160 Characters Used

ステップ 2: Transfer Methodフィールドのvia TFTPオプションボタンをクリックします。

ステップ 3: Save ActionフィールドでUpgradeオプションボタンをクリックします。

ステップ 4 : File Typeフィールドで、目的のファイルタイプに対応するオプションボタンを クリックします。

- ファームウェアイメージ:ファームウェアがアップグレードされます。ファームウェアは、スイッチの動作と機能を制御するプログラムです。ファームウェアはイメージとも呼ばれます。
- ブートコード:ブートコードはアップグレードされます。ブートコードは、基本的 なシステムの起動と起動を制御します。
- ・ 言語ファイル: 言語ファイルがアップグレードされます。言語ファイルは、選択した言語でウィンドウを表示できる辞書です。

ステップ5:TFTPサーバを定義する方法に対応するオプションボタンをクリックします。

- By IP Address:TFTPサーバのIPアドレスでTFTPサーバを指定します。
- By Name:TFTPサーバを名前で指定します。

ステップ6:(オプション)TFTPサーバをIPアドレスで定義する場合は、次のフィールドに 入力します。

- IP Version:TFTPサーバのIPアドレスのタイプに対応するオプションボタンをクリックします。
- IPv6 Address Type:IPバージョンがIPv6の場合、目的のIPv6アドレスタイプに対応するオプションボタンをクリックします。

 リンクローカル:IPv6アドレスは、単一のネットワークリンク上のホストを一意に識別します。
 Global:IPv6アドレスは、他のネットワークから認識されて到達可能なグローバルユニキャストIPv6タイプです。
- リンクローカルインターフェイス: IPv6アドレスタイプがリンクローカルインター フェイスの場合、リンクローカルインターフェイスドロップダウンリストからリン クインターフェイスを選択します。

手順 7: TFTP Server IP Address/NameフィールドにTFTPサーバのIPアドレスまたは TFTPサーバ名を入力します。

ステップ 8: Source File Nameフィールドにファイル名を入力します。

ステップ 9 : [APPLY] をクリックします。警告ウィンドウが表示されます。



ステップ 10:[OK] をクリックします。経過表示バーが数分間表示されます。

ステップ 11数分後、経過表示バーが消えます。転送の統計情報とエラーが表示されます。 転送が成功したら、Doneをクリックします。

スイッチのリブート

注:アップグレードしたファームウェアバージョンを適用するには、スイッチをリブートす る必要があります。更新されたファイルが言語ファイルだけの場合は、スイッチをリブート する必要はありません。

ステップ1:Web設定ユーティリティにログインし、Administration > Rebootの順に選択します。Reboot ページが開きます。

Reboot
To reboot the device, click the 'Reboot' button.
Clear Startup Configuration File
To reboot the device and return to factory default settings, click the "Reboot to Factory Defaults" button. Reboot to Factory Defaults

ステップ2:(オプション)スイッチのリブート後にスタートアップコンフィギュレーション を削除するには、Clear Startup Configuration Fileにチェックマークを入れます。このオプシ ョンをイネーブルにすると、リブート時に実行コンフィギュレーションとスタートアップコ ンフィギュレーションの両方が削除されるため、スイッチでは基本的に工場出荷時のデフォ ルトのリセットが実行されます。

ステップ3:Rebootをクリックします。スイッチがリブートし、アップデートされたファー ムウェアが適用されます。 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人に よる翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっ ても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性につ いて法的責任を負いません。原典である英語版(リンクからアクセス可能)もあわせて参照する ことを推奨します。